

島しょ地域における移動通信環境及びデジタル技術 利活用環境の整備に関する要望

東京都におかれては、これまで島しょ地域の通信環境等の整備に一方ならぬご尽力を賜り心より感謝申し上げます。

特に、近年におきましては、超高速通信網の恩恵を受けることができていなかった伊豆諸島の多くの島々に海底光ケーブルを敷設頂き、島民、事業者及び訪島者の利便性が飛躍的に向上致しました。多くの感謝の声を聞いており、重ねて御礼を申し上げます。

さて東京都では、島しょ地域の様々な社会課題について、デジタル技術を活用した解決策の検討・推進を図り、持続可能な島しょ地域の発展モデルを作ることを目的に、八丈町と連携した取組を進め、着実に成果を上げておられるところです。

一方、島しょ地域では、こうしたデジタル技術の利活用の前提となる5Gなどの通信インフラの整備が十分に進んでおらず、未だ3Gしか利用できない地域もあるほか、通信困難地域も多く存在しています。

採算性の観点から民間による通信網の整備には限界があり、国の補助事業を活用して公設で整備・維持するには、自治体負担が大きな障害となっています。

また、具体的なデジタル技術の利活用という点では、例えば高齢化が進む島しょ地域において地域医療体制の充実と維持はかねてからの大きな課題であり、5Gなど最先端技術を活用した遠隔医療を導入することで、本土への通院負担の軽減や島しょ医療機関における専門的な医療の提供を図るなど、島民が安心して暮らせる環境を整備していく必要があります。

つきましては、島しょ地域における移動通信環境及びデジタル技術利活用環境の整備を進め、島民、事業者及び訪島者の利便性の更なる向上と島しょ地域の持続的発展を図るため、下記のとおり要望致しますので、特段のお取り計らいをお願い申し上げます。

記

1 移動通信網の整備

- 3G 通信地域及び携帯電話通信困難地域の解消並びに 5G 通信の早期導入及び将来的な通信可能区域の拡大を図られたい。
- 島しょ地域の移動通信網の基盤施設である海底光ケーブルの引き上げ地点及びループ機能の強靱化並びに衛星系バックアップ回線の確保を図られたい。
- 移動通信網の整備及び維持において町村負担が発生しないよう財政支援を行われたい。

2 デジタル技術利活用環境の整備

- 島しょ医療機関と都立病院等の本土医療機関との間における 5G 等を活用した高精細動画のリアルタイム送信など、通信環境の整備状況等を踏まえ、各島の医療機関における遠隔医療を実現されたい。
- 遠隔医療のほか、島しょ地域の持続的発展に資するデジタル技術の利活用について引き続き幅広く研究・検討を進め、実際的な検証を経て、その導入・維持並びに人的支援、技術的支援及び財政支援に取り組まれたい。

令和3年12月24日

東京都知事 小池百合子 殿

東京都島嶼町村会

会長 大島町長

三辻利弘

東京都町村議会議長会

会長 大島町議会議長

坂上長一